

# 請願・陳情の審査内容

## ◆ 総務常任委員会

【陳情第34号】

▼ 小学校就学前の市担当部署一元化のなかで、私立幼稚園に関する担当部署を明確にすることについての陳情

▼ さらに調査すべきことから継続審査となりました。

## ◆ 教育民生常任委員会

【請願第26号】

▼ 後期高齢者医療制度実施にあつての請願  
 ▼ 国は後期高齢者医療制度の対象者への説明を欠いており、この制度自体も国の財政的理由等を背景に高齢者へ配慮のない、負担が大きくなる制度であるとの観点から採択されました。

※国の関係機関及び岩手県後期高齢者医療広域連合長に意見書が提出されました。

【請願第27号】

▼ 国民医療を守るための請願  
 ▼ 当市を取り巻く医療環境は医師不足を一番の理由として厳しい状況であり、また国の医療費抑制の流れの中で、医療現場も大変な状況にあることから、国民の医療を守るため現在の課題を国に考えて頂きたいとの

観点から採択されました。

※国の関係機関に意見書が提出されました。

【陳情第35号】

▼ 公・私立幼稚園間の保護者の教育費負担格差を理解し、軽減のための施策を早期に実施することについての陳情

▼ 居住している所に近い幼稚園が、公立か私立かの違いだけで保護者の負担の格差が生じるのは、不平等なことであるから採択されました。

【請願第28号】

▼ 奥州市立岩谷堂小学校言語通級指導教室1教室増、または巡回指導の導入についての請願

▼ 早期の指導が有効である言語指導においては、指導の必要な児童は全て指導を受けられるよう配慮すべきであることから採択されました。

※岩手県教育委員会に意見書が提出されました。

【請願第29号】

▼ (株)東北油化の臭気被害対策の抜本的改善策についての請願

▼ 地域住民の願いは最もであり、住民の生活を守る必要があることから改善について、当局の善処法を求め採択されました。

## ◆ 産業経済常任委員会

【陳情第33号】

▼ 企業倒産に伴う従業員の生活を守るための緊急融資制度の創設を求める陳情

▼ 過去に市独自の制度を設け、返済不能になり市が債務を肩代わりしたことがあることから、全ての離職者を対象とした制度を設けた場合、社会経済情勢の先行き不透明な中では市財政に大きなリスクを負うことになるため不採択となりました。

## ◆ 建設常任委員会

【請願第25号】

▼ 一級市道福養線の改良整備促進についての請願

▼ 地域住民が利用する生活道路であり、広域的な基幹道路として機能していることや世界遺産登録を目指す白鳥館遺跡へのアクセス道路として、今後重要な役割を担う路線であることから採択されました。

## ◆ 北上川治水対策特別委員会

【請願第30号】

▼ 北上川左岸、赤生津堤防の早期着手に関するご支援を求める請願

▼ 一関遊水地上流の無堤地区であり、水害常襲地帯である赤生津地区等の浸水被害解消の為、赤生津堤防の早期築堤と共に兩岸一体となった整備を求めることから採択されました。

※国や県の関係機関に意見書が提出されました。